

やまぎん県民ホールイベント情報

それいけ!アンパンマン
ミュージカル「ままれ!黄金の炎」

アンパンマンとなかまたちの歌とおどりがいっぱいなミュージカル形式のステージショー。

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

開催日時	5月17日(日) 1回目:正午 2回目:午後3時
出演	アンパンマン・しょくぱんまん カレーパンマン ほか
料金	全席指定(税込) ※3歳以上有料 前売券・当日券3,600円

◎詳しくは [やまぎん県民ホール](#)

エクストリーム・シチュエーションコメディ(kcal)
『汗が目に入ったけ』

鈴木保奈美と気鋭の脚本・演出家 冨坂 友の最強タッグが贈る待望の新作コメディ。

鈴木保奈美、足立梨花、小越勇輝、西野創人(ココロチキチキベッパーズ)、蘭寿とむ、田中要次 ほか

開催日時	5月23日(土)午後6時 5月24日(日)午後1時
出演	鈴木保奈美、足立梨花、小越勇輝、西野創人(ココロチキチキベッパーズ)、蘭寿とむ、田中要次 ほか
料金	全席指定(税込) S席9,800円 A席8,000円 U-18 4,000円 ※お一人様6枚まで ※当日券500円アップ

トヨタカラー山形 presents
めざましクラシックス in 山形

卓越した美貌と演奏能力、そして抜群のトークセンスを誇る人気ヴァイオリニスト高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサーでありながら、大のクラシック通である軽部真一による人気コンサートシリーズ!

開催日時	7月5日(日)午後3時
出演	高嶋ちさ子(ヴァイオリニスト)、軽部真一(フジテレビアナウンサー) ほか
料金	全席指定(税込) S席7,000円 A席6,500円 B席5,000円 U-20 2,500円

◎詳しくは [やまぎん県民ホールチケットデスク](#)
☎023-664-2204 (受付時間:水~月 10:00~19:00)

山形交響楽団演奏会
ユアタウンコンサート 村山公演

開催日時	5月17日(日)午後3時
出演	指揮: 阪哲朗、ヴァイオリン: 吉本梨乃 ほか
演目	モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」 K.492序曲、ヴェルディ: 歌劇「アイダ」-第2幕「凱行進曲」、佐藤真: 『蔵王』より「早春」 ほか
会場	村山市民会館(村山市)
前売券	一般3,000円 高校生以下1,000円

◎詳しくは [山響](#)

第333回定期演奏会

開催日時	5月23日(土)午後7時 5月24日(日)午後3時
出演	指揮・ホルン: ラテク・パボラーク
演目	モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527序曲、パボラーク: Orangerie~ホルン、弦楽と打楽器のための~<日本初演>、シベリウス: 交響曲 第3番 八長調 作品52 ほか
会場	山形テルサ(山形市)
前売券	A席5,500円 B席5,000円 ほか

◎山響チケットサービス ☎023-616-6607 (受付時間:月~金 10:00~17:00)
◎県民文化芸術振興課 ☎023-630-2903

プロスポーツゲーム情報
「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時	対戦チーム
5月3日(日・祝) 午後2時	栃木SC
5月6日(水・休) 午後2時	ザスパ群馬
5月10日(日) 午後2時	SC相模原
5月24日(日) 午後2時	湘南ベルマーレ

◎会場:NDソフトスタジアム山形(天童市)
◎詳しくは [モンテディオ山形](#)

※最新の情報はホームページをご覧ください。
◎スポーツ振興課 ☎023-630-3156

庄内の酒粕

●販売時期:通年

日本酒を造る工程でできる「酒粕」は、料理にコクと旨みを与えます。17の酒蔵がある庄内地域には、風味が異なる多彩な味わいの酒粕があり、寒鰯汁や漬物に使われるなど地域の食文化に欠かせない食材です。孟宗汁に加えると、旬の孟宗の風味が一段と際立ちます。

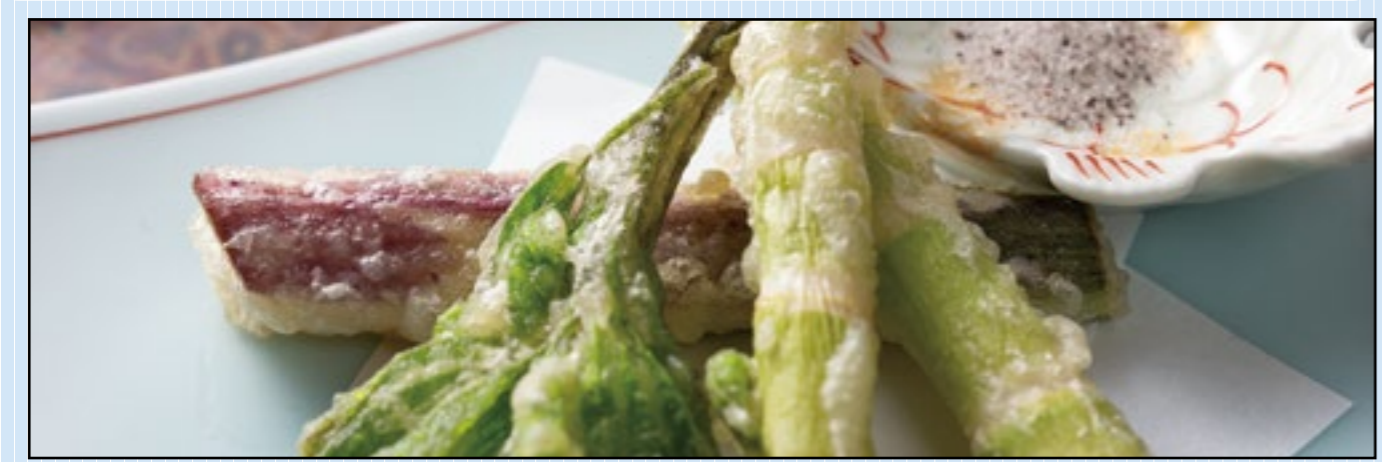
もうそう 孟宗汁

●材料(5人分): 孟宗1.5kg、厚揚げ1/2枚、椎茸4枚、豚肉150g、酒粕100g、みそ(適量)、煮干し7本

●下準備: 新鮮な孟宗は、そのまま皮をむいて水洗いする。収穫から時間が経った孟宗は、外皮を2~3枚むき、米のとぎ汁や赤唐辛子を加えて下ゆでするとえぐみが和らぐ。

●作り方: ①孟宗は乱切りにする。厚揚げと椎茸は食べやすい大きさに切る。②鍋に孟宗、煮干し、水を入れて火にかける。③孟宗が煮えたら豚肉、椎茸を入れる。酒粕とみそを入れて味を調えたら厚揚げを加え、ひと煮立ちしたらできあがり。

問い合わせ ◎ 庄内総合支庁地域産業経済課 ☎0235-66-5490



「土木県令」とも呼ばれた初代県令・三島通庸は、明治政府が掲げた『殖産興業』を実現するため、積極的に道路整備などの土木事業を進めました。その代表的な遺構が栗子山隧道です。栗子山隧道は山形から福島を結んで東京へ向かう最短ルートとして昭和41年に現在の国道13号が開通するまで重要な役割を果たしました。

この隧道は明治9年の試掘を経て、山形側と福島側の双方から掘削が進められました。明治13年のトンネル貫通の際には現場近くに詰めていた三島も、歓喜の輪に加わったと伝えられています。明治14年に竣工した栗子山隧道は全長約876メートル。その開通式には明治天皇もご臨席されました。翌明治15年2月には栗子山隧道を含む米沢から福島までの道について、明治天皇より「萬世大路」の名が下賜されました。

5月22日(金)からは、県立博物館にて特別展「県政150周年・昭和100年記念特別展 土木インフラストラクチャー」を県土に路を拓くを催します。ぜひご来館ください。

出典:山形県史(第四巻ほか)



栗子山隧道西口視察写真(中央の帽子とステッキを持っているのが三島通庸)
画像提供: 那須塩原市那須野が原博物館

栗子山隧道(米沢市)

※本文では、栗子山隧道の名称を「栗子山隧道工事 始末記」の呼称に基づいて表記しています。

万国の人来り見よ
雲はるる蔵王の山のその全けきを

明治15年、山形県南村山郡金瓶村(現・上市市金瓶)で守谷家の三男として生まれた茂吉は、14歳の時、東京浅草で浅草医院を開業していた同郷の斎藤紀一のもとで医学を学び、斎藤家の養子となつて後を継ぐために、開成尋常中学校(現・開成中学校・高等学校)に編入学します。

長じて精神科医となり、日本を代表する歌人となった茂吉ですが、生涯を通してふるさと上山の自然に対する思いは変わりませんでした。昭和25年に毎日新聞社の「新日本観光地百選山岳の部」で蔵王が1位に選ばれた際、雲が晴れて姿を現した蔵王山の美しい全貌を誇らしげに称えつつ、世界中の人々に実際に来て見てほしいとの思いで、この「万国」の歌を詠みました。

没後、蔵王上の台に歌碑が建立され、JR山形駅構内にもこの歌を刻んだレリーフが設置されています。

山形県は、米国メディア「ナショナル・ジオグラフィック」が発表した「2026年に行くべき世界の旅行先25選」に国内で唯一選ばれました。多くの国々から旅行者が訪れています。茂吉が、今の状況を知らず、どんな歌を詠んだでしょうか。

東京新宿大京町の自宅にて文化勲章受賞の日
画像提供: (公財)斎藤茂吉記念館

背景画像: やまがた景観物語(注)旧字体は新字体に改めて表記しています。

問い合わせ ◎ 広報広聴推進課 ☎023-630-2534